

R8.8

令和8年度企画展開催中／

企画展関連イベントその1

舞鶴ふるさと発見館

舞鶴市郷土資料館だより

★舞鶴市内の学生は入館無料です★

全身は会場で

一色詮範像（龍勝寺蔵）

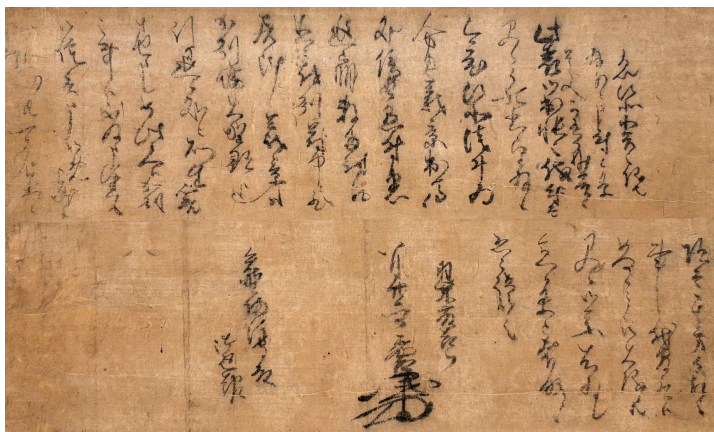


細川

矢野

一色

羽柴秀吉書状（福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館蔵）



秀吉から矢野備後守宛

生き残るのは誰だ？

丹後舞鶴 戦国サバイバル！

9/6 日
まで！

Isshiki,Yano,Hosokawa: Who will survive?-Tango-Maizuru Sengoku Survival!-

企画展関連イベントその2

ミュージアム
トーク

8/16 (日)
13:30～14:30
羽柴秀吉
書状について

舞鶴地方史研究会
会長 廣瀬邦彦氏
企画展展示室にて実施

★参加費無料
★前日までに郷土資料館 (75-8836) へ

「生き残るのは細川やろ？」と
思ったあなたに見てほしい

たとえ結末がわかっていても、細川時代の舞鶴に至るまでの「あれやこれやのサバイバル劇」が本企画展の見どころです。でも正直「一色」も「矢野」もあまりピンと来ないんですけど……という方もご安心ください。一色氏はかつて室町幕府の重臣として丹後を長く支配していた名門で、矢野氏は加佐郡（いまの舞鶴市）を拠点に水軍で名を知られた実力者です。

そして本展では矢野備後守宛の「羽柴秀吉書状」が一乗谷朝倉氏遺跡博物館から里帰り！福井にとっては越前（現在の福井県）の戦国大名朝倉氏の滅亡を告げる最初の書状ですが、舞鶴にとっては丹後の国衆（地域のボス的な武士）が織田信長に取り込まれていく画期となった史料です。本展ではほかにも、一色詮範像や矢野備後守末裔の家の幟、伝細川幽斎小刀や貴重な古文書などを展示します。この機会にぜひ実物をご覧ください。

糸井文庫コーナー 8月のテーマ

糸井文庫は糸井仙之助が集めた丹後関連資料（約2200点）です。
中でも丹後の伝説を描いた浮世絵が約200点あります。そこで、
当館では毎月テーマを決めて糸井文庫の浮世絵を紹介しています。

伝説大写真

8月は京都府ミュージアムフォーラム合同展覧会「顔から京都」にあわせたテーマです。もともと浮世絵の人物は全身を描くことが多かったのですが、やがて顔や上半身を大きく描く「大首絵」が流行しました。今月は丹後ゆかりの伝承に登場する人物の「大首絵」を集めてみました。さまざまな表情をお楽しみください。



いしかわ ごえもん にだいめあらしひなすけ うたがわとよくに
「石川五右衛門二代目嵐雛助」 3代目歌川豊国 糸井文庫

8.9 (日)

関連イベント

13:30~15:00

京都府ミュージアムフォーラム
合同展覧会連携事業

うきよ え
浮世絵で
Myうちわを
作ろう！



★申込が必要です
参加費 200円 定員先着10人
小学3年生以下は保護者といっしょに
★申込は前日までに
郷土資料館 (75-8836) へ！

★期間中の開館日いつでも

ちょうせんしゃ
クイズラリー挑戦者全員に
うきよ え かん
浮世絵缶バッジプレゼント

8.1 (土) - 8.23 (日)

浮世絵はもちろん
当館所蔵の糸井文庫から
選ばれています。



★西舞鶴駅から徒歩10分★



舞鶴ふるさと発見館（舞鶴市郷土資料館）

開館時間 9:00~17:00 （最終入館16:30まで）

今月の休館日

3日 (月)・10日 (月)・12日 (水)・17日 (月)
24日 (月)・31日 (月)

〒624-0853

舞鶴市字南田辺1番地 西総合会館 1F北側

TEL 0773-75-8836 FAX 0773-77-1314

★舞鶴市内に居住または通学する学生は入館無料です★

入館料

大人 100円

舞鶴市外の学生
50円